

みんなでより良い まちをつくりませんか

かつしかの町会・自治会

区では、現在238の町会・自治会が、安全・安心で住みよいまちをつくるため、行政サービスでは行き届かない暮らしの全般に関わる活動をしています。工夫をこらした町会・自治会活動の一部を10ページにわたり紹介します。

あなたが好きなこと、やりたいことから活動に参加してみませんか？

「自分の住んでいる地域の町会はどこ？」「どんな活動をしているの？」など、話を聞いてみたい方はお問い合わせください。

【担当課】 地域振興課

☎03-5654-8219/8229 ✉050400@city.katsushika.lg.jp



まちの安全・安心につなげる

- 学校避難所の運営
- 防災訓練の実施
- 防災資器材の保守点検
- 近隣マンションとの協力
- 防犯パトロールの実施
- 防犯カメラの設置
- 私道街路灯の維持管理

水害一時避難施設の運営
(町会・自治会とマンションとの協力)



西小菅小学校避難所の様子
(小菅西自治会)



夜道を照らす私道街路灯
(梅田町会)



犯罪抑止に向けた防犯カメラの設置
(鎌倉自治会)



まちをきれいにする

- 地域清掃
- 資源回収
- 花いっぱい運動

団地の中庭を彩る花いっぱい運動
(西新小岩リバーハイツ団地自治会)

整備された駅前の
きれいを保つ清掃活動
(新小岩第六自治会)





4 質の高い教育をみんなに



子どもを健やかに育てる



- 子ども向けのイベント
- 登下校の見守り運動
- 学校・PTAとの連携

小学生の登下校の見守り運動 (新小岩第四自治会)

東京理科大学の学生を招いての理科実験イベント (新小岩第四自治会)



高齢者の暮らしを豊かにする

3 すべての人に健康と福祉を



- 健康体操
- カラオケ
- 健康グッズ
- 敬老祝い



若い世代が多いマンションでのシニアイベント (プラウドシティ金町自治会)

地域の情報を発信・共有する

11 住み続けられるまちづくりを



- 掲示板
- 町会だより
- SNSを使った取り組み



雨に濡れない掲示板 (四つ木町会)

地域と人をつなげる

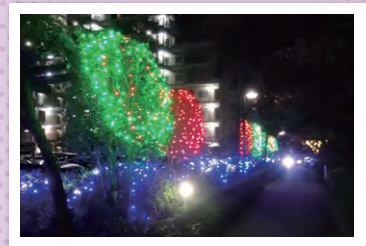
17 パートナシップで目標を達成しよう



- おまつり
- 盆踊り
- イルミネーション



盆踊りや模擬店でにぎわうふるさとまつり (お花茶屋自治町会連合会)



自由通路をにぎわいの場に (ガーデンプラザ柴又自治会)

かつしかの町会・自治会 SDGs宣言

■ 標語

町会・自治会は「安全・安心、住みよいまち」を未来につなげていきます

■ 行動指針

- 1 災害など危機のときに助け合い、大切な命を守ります
- 2 美化清掃、花いっぱい街をきれいにします
- 3 資源循環や脱炭素に向けた行動を率先し、呼びかけます
- 4 いつでも誰でもつながれる、デジタル化を進めます
- 5 町会・自治会の新たな担い手とつながっていきます

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

手作りですさやかなイベントですが、地元で子どもたちを笑顔にする機会をつくれればと、役員で話し合いながら取り組んでいます。

短冊のくりつけは、ベテラン役員がお手伝い



大川一夫会長



林上子ども会会長

なるべく予算をかけないで、役員の得意分野をいかして役割分担し、知恵を絞って活動しています。

七夕まつり 川端南町会 & お絵かきコンテスト



思い出づくり

忙しい暮らしの中でも、ちょっとした時間で親子で楽しめるイベントを実施しています。

子どもが小さい頃から、町会活動に参加しています。現在はフルタイムで働きながら、活動に「参加するとき」「休むとき」、メリハリをつけて活動しています。年齢が上の役員が多いですが、新しい提案を受け入れてくれる雰囲気があり、楽しみながら活動に取り組んでいます。



並木静江婦人部副部長



子どもたちの力で気分はほっこり



子どもたちの作品は道路に面した町会事務所に掲示



すきま時間で
参加OK!



お菓子を入れる紙袋は、
子どもたちが自分でデコレート



親子



岩間純子 青少年部長

地域の中でこれまでとは違った楽しめる場があればと、ハロウィンイベントを発案しました。QRコードを使って参加者を募るなどデジタルをうまく使って運営の手間を省いています。転入したときは、分からない土地で知り合いもいませんでしたが、町会活動に参加してみて、いろいろな世代の方との交流が深まりました。知り合いが増えて安心できる環境での子育てにつながっています。

で
楽
し
め
る

白鳥東町会



ハロウィンイベント

NEW

地域の皆さんにも、お宅の飾りや仮装に協力いただきながら、まち全体の雰囲気づくりをしています。

11 住み続けられる
まちづくりを



SNS映えるフотスポットも設置

平成30年から開始したハロウィンイベントも、若い世代のアイデアを引き出しながら発展させています。令和2年度は、17カ所の町会掲示板にリボンを設置し、ゴールを集会場としたスタンプラリー形式としました。コロナ対策につながったほか、普段の暮らしでは目に留まりにくい町会掲示板に気付いてもらう機会にもなりました。



鈴木三津雄 会長

お遊びから町会へ

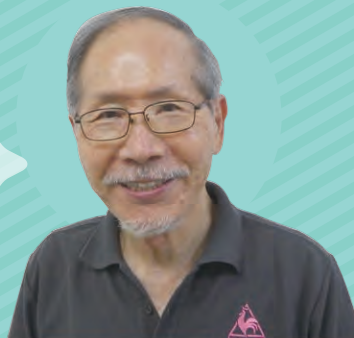
東金町中央自治会

ダーツやグラウンドゴルフなど、室内でも屋外でも体調や好みに合わせて楽しむことができる場づくりに取り組んでいます。



個人競技だから気軽に参加できます

退職後、地元に戻り地域活動に参加して早20年。「お遊びから町会へ」をモットーに取り組んでいます。ダーツでは得点のカウントも、脳トレにつながります。



鈴木小史会長

地域で集まって体を動かして楽しむことができればとグラウンドゴルフをはじめ10年以上たちました。休憩タイムも、談笑の場となっています。



斉藤勝代副会長



ゴルフの18番をなぞったルールを考案、楽しみ方いろいろ

病気なんてなんのその

集会所での移動販売

高砂団地自治会

高齢化が進む団地で、令和元年度から移動販売を開始しました。移動のハードルが低いので、足腰が弱い方にとって外出の動機付けとなっています。



南秋彦会長

天候に左右されないようにブルーシートを設置したり、密にならないように動線を工夫したりと、住民の皆さんが気軽に外出できて世間話ができるような場づくりに努めています。



運動にもなるし、野菜を買うなら、ココ!

飲食を伴う催しは中止していますが、移動販売は利用者の皆さんにとってちょっとした憩いの場になっています。「健康を損ねていないか」と体調を確認し合える機会にもなっています。



島崎あい子厚生・婦人部長

身近だからぶらりと通える **高齢者** のお楽しみスポット

3 すべての人に健康と福祉を





おまつり

を通して、

人とのつながりを広げていきます

地域でワイワイ 前津の神輿

前津会



高田光雄会長

都会暮らしは町会付き合いがなくても不自由しませんが、多くの方が活動に参加し、地元での楽しみを皆さんと共有できれば最高です。

一体感を育む
特製の首飾り

子ども神輿も宮入りし、大人と同じ体験をすることで、楽しみながら伝統やしきたりを学ぶことができる場としています。

佐藤洋行広報副部長



地域の皆さんの協力があつく休憩所がたくさんあるため、前津の神輿はなかなか進みません。お菓子目当ての子どもたちもご愛嬌です。

中林勝之総務部長

亀有地区の小さな町会ですが、前津の神輿は地元で和気あいあいとしています。外から担ぎ手を呼ばずに、地域の中で住民の皆さんと協力して担いでいます。



LEDで電飾した神輿

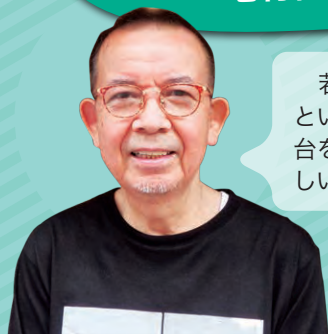


多様な人材集結

kameari-west

KW3サマーフェスタ

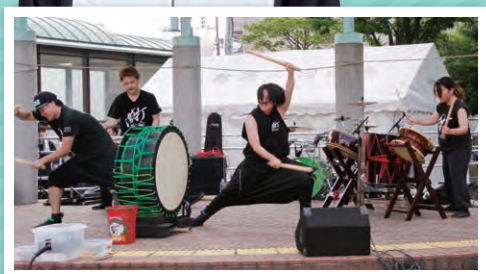
亀有西三自治会



若い世代からの「盆踊りばかり」という声を受けて、リリオパークの舞台を使って演奏したり踊ったりと、新しいことをどんどん取り入れています。

花島敏行会長

協賛団体や駅前前の商店さんを巻き込んで、亀有に縁がある皆さんが思わず足を運ぶようなイベントをつくっています。



成田聡駅前通りの花屋店主



5年前に花屋を開業し、「亀有に住んでいなくても参加できるんだ」と知りました。今では、出店と裏方の音響担当、イベント当日は一人二役で奮闘しています。

17

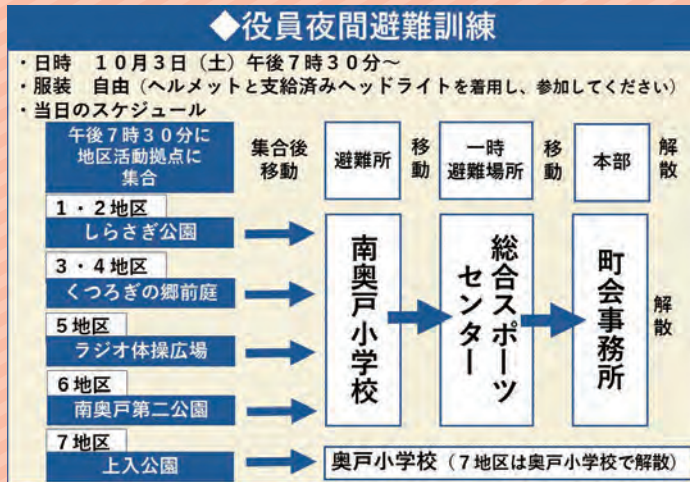
パートナーシップで
目標を達成しよう



町会の役員で夜間に避難訓練を行っています。実際に防災服やヘッドライトを身に付け、地区ごとの集合場所を経由し、最後は避難所に指定されている南奥戸小学校に集合します。小学校の入口を役員全員で確認するなど、実践的な訓練となっています。



田島成信会長



減災に

向けた

大

きな力につながっています

実践的!

奥戸町会 夜間の役員避難訓練 & 住民参加型安否確認

防災座学の習得や備品の整備だけでなく、いつ起きてもおかしくない災害を想定した訓練を通して防災力を高める取組を行っています。

地元の消防団にも所属し、定期的に本田消防署の訓練に参加しています。奥戸地域の防災力を高めるために、訓練で培った知識や防災資器材の扱いを町会に持ち帰り共有しています。

自宅前に「黄色いタオル」を掲げる安否確認訓練は、町会員の約8割の方が参加してくれました。地域の方の防災意識が高いことを実感しています。



武藤勝総務部長

<防災倉庫の資器材の保守点検 (奥戸一丁目鬼塚公園)>

災害時に資器材が稼働するように、スタンドパイプを消火栓につなげて正常に放水されるか確認するなど、近隣3町会で協力して、保守点検を行っています。



野寄義幸防火部長

13 救援活動に
具体的な対策を





小

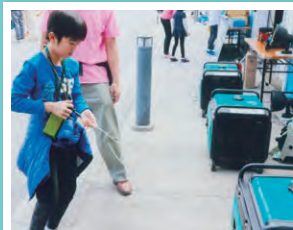
小さな地域での取り組み一つひとつが



<堀切中学校での防災訓練>

勤務先で偶然見かけた東京消防庁のVR防災体験車。地元に体験車を呼ぶことができれば、町会独自の訓練を実施できると思いました。初めての試みでしたが、中学生はゴーグルをつけてバーチャル世界に没入し、臨場感のある訓練につながりました。

<ウェルピアかつしかでの防災訓練>



発電機も実際に触れてみると、起動したときの振動や音がリアルな体験として残ります。防災を身近に感じてもらうきっかけづくりとしています。

「体を動かして経験すると記憶に残る」次代を担う子どもたちが体感できる訓練に取り組んでいます。



田中靖彦防災部長

「災害時に被害を少なくするためにどう取り組んでいけばよいか」と、日々考えながら活動しています。PTAや子ども会での活動経験をいかして、防災の面でも、親子一緒に参加できて子どもたちが楽しみながら学べる場づくりに取り組んでいます。

まな防!

堀切東町会

体験で育む

子どもの防災意識

ふとしたところに協働のかたち



街路消火器

区内には、約8,300本の街路消火器が設置されています。この街路消火器は区が設置し、日ごろの点検は町会・自治会でを行っています。住宅が密集している地域で火災が起きたときに被害の拡大を防ぐため、地域の中で初期消火できるよう維持管理を行っています。

<非常食の配付でひと工夫>

町会で備蓄していたライスクッキーの賞味期限が迫っていたため、町会員に配布しました。非常食を試食しながら、ご家庭で防災について話し合ってもらえればと、チラシも同封しました。



こ
ん
な
ト
コ
ロ
に
!?

地元の魅力を発信しています

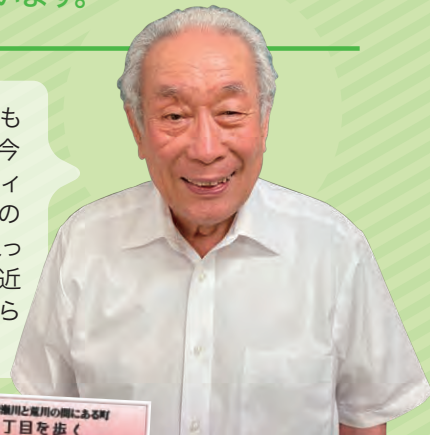
復刊! 堀切八丁目町会
堀八だより



池田司副会長

町会の運営内容だけでなく、風情ある街並みや我が家のペット、たわいもない話なども記事にして、思わずクスツとなる町会だよりに仕立てています。

町会の活動内容を少しでも知ってもらえれば…と復刊した堀八だよりは今年で6年目になりました。バラエティにとんだ記事としていくなかで役員の団結力も深まっています。町会に入っていない方に町会の取り組みを身近に感じてもらい、まちの良さを届けられるよう発展させていきたいです。



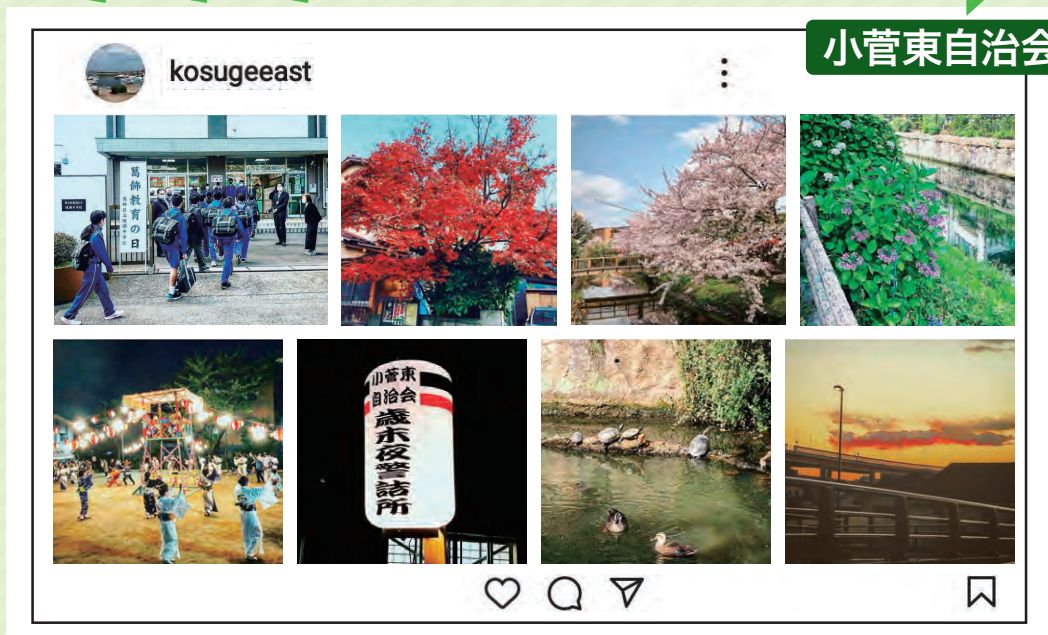
片岡嘉治会長



73歳で仕事を引退した後、知人に誘われて町会活動を始めました。まち歩きで見つけた風景を記事にしたり、役員の皆さんから寄せられた原稿のレイアウトを自作したりと、やりがいを感じています。読者アンケートをとって、もっと良いものを作っていきたいです。

SNS

での情報発信も広がっています



小菅東自治会のInstagramでは、古隅田川緑道の季節の移ろいや夕暮れに映える新水戸橋、子どもたちの元気な姿など、身近すぎて気づきにくい日常のひとコマをSNSで紹介しています。地域で過ごす時間が増えているからこそ実感できる魅力的なまちをPRしています。区内の町会・自治会においても、SNSなどのデジタルを活用した取り組みが少しずつ広がっています。

町会・自治会の活動に参加して “住みよいまちかつしか”をつくりませんか？

葛飾の町会・自治会は、駅前や川の近く、緑が多い地域や閑静な住宅街などエリアはさまざま、それぞれの地域に根差した活動に取り組んでいます。

持続可能な社会を実現するため、SDGsの理念に基づき、町会・自治会においても「安全・安心、住みよいまち」を未来につなげていく活動を推進しています。

地域に
貢献したい

ごみ拾いくらいなら
参加できるかも

いろいろな世代が楽しめる
場づくりに関わりたい

まずはご連絡ください！

お住まいの地域の町会・自治会の活動や
地域でできることを紹介します

【担当課】

地域振興課

☎ 03-5654-8219/8229

✉ 050400@city.katsushika.lg.jp